

	項目	内容	関連計画等	回答
1	校舎・設備	黒田庄中学校の校舎が古くて不安である。	推進計画 p19 3	黒田庄中学校の校舎は1983年に竣工しています。「建築物の耐久計画に関する考え方」（日本建築学会）を参考にすれば、RC造校舎の標準的な耐用年数は60年間と想定されます。黒田庄中学校は、竣工後約40年を経過していますが、適切なメンテナンスが実施される維持管理のもとであれば、校区統合後も使用に大きな問題はないと考えられます。
2	校舎・設備	東中の増築校舎（プレハブ校舎）について心配不安に思っている。	推進計画 p19 3	<p>西脇東中学校を統合校として活用する場合、通常は既存校舎（RC造）を利用し、習熟度別授業等を行うなど学級を2つに分けて授業を行う際のみ使用する教室（最大4室）が不足します。</p> <p>そのため、校舎の増築を検討していますが、学校運営への影響を可能な限り低減すべく工期短縮の可能性がある軽量鉄骨造の建物（業界団体の用語によると、プレハブ工法を採用した規格建築物）の採用を検討しています。一般的なプレハブ建築は、工事中など短期間使用する仮設建物等がイメージされますが、今回検討をしたのは、仮設建物ではなく、既存校舎への増築に当たって、工法面のメリットから、いわゆる「規格建築物」を想定したもので、仕様等は従来の建築物に近く、学校教室として長期間の使用に耐えうるものを想定しています。</p> <p>そのため、教室としての安全性、快適性は既存校舎等に比べて著しく劣るものではありません。</p> <p>なお、児童生徒数が急増している明石市な</p>

	項目	内容	関連計画等	回答
2				どでは、同様の規格建築物で校舎増築を行っており、事務局の視察によって、授業をはじめとする学校生活の使用に対して、騒音など支障がないことを確認しています。
3	校舎・設備	東中になった場合、増築校舎（プレハブ校舎）にもトイレはあるのか？簡易ではなく、十分なものなのか。	推進計画 p19 3	設計検討を行っていない段階であり、増築校舎内のトイレ等の有無は決定していません。増築校舎の位置、不足する教室の利用率や収容人員数を想定したうえで、トイレの有無や必要器具数を計画します。なお、西脇東中学校の既存部分のみを見れば6学級編成を想定して設計されていますので、トイレ器具数は確保されています。また、設置する場合、増築校舎内のトイレは簡易なものではありません。
4	校舎・設備	プレハブの建築期間は？	—	設計検討を行っていない段階のため詳細な工期は不明ですが、在来工法と比較すると短縮が図られます。
5	校舎・設備	プレハブのサイズ、階数、教室数、立地場所は？	推進計画 p19 3	設計を行っていない段階のため未定です。 校舎増築を行うためには、大きく分けて、企画・構想、予算検討、設計、建設工事の段階があり、現在は、活用校舎の決定を含めた企画・構想段階であり、決定事項はありません。
6	校舎・設備	どこの建設会社か（もう決まっているのか）？	—	ご意見5に対する回答を参照ください。

	項目	内容	関連計画等	回答
7	校舎・設備	プレハブの立地場所がグラウンドの一部ならグラウンドが少なくなる分体育や部活動、体育祭に制限・支障はないのか（全国的にもよく聞か）？	—	ご意見5に対する回答を参照ください。なお、校舎増築の際は、ご意見のような支障が生じにくい位置選定が必要と考えます。
8	校舎・設備	建築期間中、東中の体育や体育祭、部活動への支障、工事による騒音の支障は？	—	ご意見5に対する回答を参照ください。なお、どちらの校舎を活用する場合でも、休暇期間中のみの工事は、不可能と思われるため、一定期間影響は生じますが、影響を最小限にする工法等の選定が重要と考えています。
9	校舎・設備	プレハブの使用頻度は（普通学級には使わないということだが、どの教科でどれくらい使うのか）？	—	関係課や学校等で検討を行う必要がありますが、数学と英語を少人数指導とした場合、各学年で1学級当たり7～8時間/週となります。
10	校舎・設備	プレハブにトイレがないというのは本当か、もしそうなら不安。女子中学生は生理が始まる時期で、慣れてない上にサイクルも不定期で、量もいろいろだからトイレが近い方がよいと思う。 ただですら本館とプレハブとの移動距離があるだろうに、プレハブにトイレがないのは不安（トイレなし情報は議員より）。	推進計画 p19 3	ご意見3に対する回答を参照ください。

	項目	内容	関連計画等	回答
11	校舎・設備	<p>プレハブと本館をつなぐ通路は壁なしの設計なのか、天井も壁もある通路なのか？</p> <p>（もし横側の壁がなく、むき出しの通路なら、雨の日の移動が気になる。大雨だと横殴りの雨で服や教科書が濡れる。</p> <p>またよく聞くのは、行き来するのに靴を履き替えるなどの煩わしさがあると聞く。</p> <p>本館用とプレハブ用と2足ずつ必要になると保護者の負担も大きい。</p>	—	<p>設計検討を行っていない段階であり、通路の仕様等は決定していません。</p> <p>設計段階において、ご意見のような支障が生じないように検討を行います。なお、両校の現状では、体育館等別建物への通路は屋根が設けられていますが、壁はないものとなっています。</p>
12	校舎・設備	<p>プレハブに消防機器や警報器、非常ベルなどはついているのか（ないところが多いと聞く）？</p>	—	<p>設計検討を行っていない段階であり、設備の仕様等は決定していません。ただし、増築校舎は仮設建物ではないため、一般的な建築物と同様の法令等の適用を受けると考えられます。</p>
13	校舎・設備	<p>プレハブが2階建なら、椅子の音など1階への音の影響はないのか？</p>	—	<p>ご意見2に対する回答を参照ください。</p>

	項目	内容	関連計画等	回答
14	校舎・設備	<p>プールの授業はどこですか。黒田庄の説明会で東中は劣化が激しいので、天神池のプールを使うとあったが使えるのか？（黒中は使える）</p> <p>（水泳教室がありレーンの空きがないと聞いた）もし空きがない場合水泳の授業はどうするのか。もし天神池を使用するなら、移動手段と時間はどのように移動も含めると1時間の授業では厳しそう。山南中学校の運用例はどうなっているのか。</p>	-	<p>現在も、西脇東中学校のプールでも、水泳の指導は行われています。今後劣化が進行し、使用が困難になった場合は、他自治体の例を参考に天神池スポーツセンターの活用も想定されます。現在、天神池スポーツセンターでの水泳授業を試行実施に向けて検討を進めています。</p> <p>なお、丹波市の事例では山南中学校からピュアスポーツ柏原までは、バスで片道15分程度。水泳の指導時間も3～4時間程度となっています。</p> <p>小野市の小野南中学校でもプールの改修時に、市民プールを活用していましたが、移動に片道15分程度、指導時間は4回となりました。</p> <p>これら他市の事例等も参考に、水泳授業のあり方を含め、ハード面・ソフト面の対応方法について検討が必要と考えています。</p>
15	校舎・設備	<p>登校にバスを考えているのであれば、バスのロータリーは必要ではないか。</p>	<p>推進計画 p19 3</p>	<p>形状、場所等は未定ですが、通学バス等を安全に利用できる乗降スペースは必要であると想定しています。</p> <p>なお、他市事例によると、学校内への乗り入れではなく、道路状況や敷地状況などのほか、生徒の健康増進等の観点を踏まえて、敷地外に乗降スペースを設置している事例もあるため、学校内に設置しないことも考えられます。</p>
16	校舎・設備	<p>参観日、入学式・卒業式などの場合、駐車場はどうするのか。</p>	-	<p>一般的には、学校のグラウンド等敷地内のスペースを活用することが想定されます。</p>

	項目	内容	関連計画等	回答
17	校舎・設備	<p>体育館が現在、応急処置がされ雨漏りもなくなったようだが、今後修復してほしい。</p> <p>①生徒の安全、②より良い教育のため、③危険性の高い避難所ではなく身を守るための避難所となるようきちんと修復してほしい。</p>	推進計画 p 19	安全性が確保されるよう適時適切に修繕等を行います。
18	校舎・設備	2校の耐震性について	—	校舎・体育館については、新耐震基準による設計であるため、学校施設として使用するに当たって、耐震性能不足の懸念はありません。
19	校舎・設備	<p>黒中もまだまだ使用できると確認されているのに、わざわざプレハブを建てて、市民の税金も使って東中へ移るのはおかしい。</p> <p>4月の黒中総会で子どもが使用する場所は改善されたと報告があった。</p>	—	どちらの校舎を活用する場合であっても、新しい学校（統合校）として活用するために、学習環境の改善や築年数が経過していることによることへの老朽対策など一定の改修費用が想定されます。
20	校舎・設備	東中となった場合プールはどうか（東中は劣化が激しい・天神池を使うことは可能なか）。	—	ご意見14に対する回答を参照ください。

	項目	内容	関連計画等	回答
21	校舎・設備	学習環境の整備（プレハブにはトイレもない、屋根もないと聞きました）	推進計画 p19 3	ご意見3に対する回答を参照ください。
22	校舎・設備	校舎改築時の仮設校舎で学業に専念できる環境をどのように作る予定なのか。	推進計画 p19 3	ご意見2に対する回答を参照ください。
23	費用	統合に係る費用（建設、修繕費、安全対策費ほか）は教育環境を整えるうえで不可欠な要素である。客観的データを統合懇談会出席者に提供すべきでないか。	—	懇談会運営に対するご意見として承ります。 なお、現時点でご提示が可能なデータは可能な限り提供します。ご提示する費用については、詳細な設計等を経たものではなく、過去の実績等を参考にした事務局での概算による提示になることをご了承ください。
24	費用	財政的な面も含め、客観的な判断基準によって決定されること。	—	教育委員会事務局へのご意見として承ります。
25	費用	最終的に2校になる前提なのに、わざわざプレハブを建てる等、コストを余分にかけられているのではないか。	推進計画 p19 3	統合校として活用する施設（校舎）については、どちらの施設を活用する場合であっても、良好な学習環境を維持、実現するために、一定の費用が生じることを想定しています。
26	費用	東中になった場合、教室が足りないのでプレハブを建てるということだが予算は。	推進計画 p19 3	ご意見5に対する回答を参照ください。

	項目	内容	関連計画等	回答
27	費用	新校舎の新設・増築・補修についてそれぞれの費用負担が税金となれば、数年後の子どもたちが支払うことになる。未来の子どもたちに支払わせるのは心苦しい。	—	<p>統合校として活用する施設（校舎）については、どちらの施設を活用する場合であっても、良好な学習環境を維持するために、一定の費用が生じることを想定しています。</p> <p>長期間にわたり効果を発揮することが期待される学校や道路等の建設等に係る費用負担については、「世代間の公平」という考え方からも一定程度将来世代の負担を伴うことが受容されていると考えられます。一方で、現世代の責任として、その効果の発揮が、将来も見据えてより効果的・効率的なものとなるよう検討を行う必要があります。</p>
28	費用	新校舎の新設・増築・補修についてどのパターンにせよ見積額・予算額等、金銭面で比較したい。	—	ご意見23に対する回答を参照ください。